

特集

リウマチ看護外来のご紹介



私たちが、リウマチ看護外来の看護師です。
現在は、4名で交代制で担当しています。

患者さんがリウマチとうまくつきあいながら、
安心して安全に治療が継続できるように、
お手伝いさせていただきます。



リウマチ看護外来の面談室は、2階処置室の隣です。
車椅子でも入りやすくなっています。ご家族も一緒にお話できます。
患者さんと看護師は横に並んでお話しします。

リウマチ看護外来では、こんなことをしています。

☆体調の確認

- ・風邪症状など感染症の兆候はないか
- ・お薬の副作用はないか

☆リウマチの病状の確認

- ・手や足の関節の触診
- ・家での生活の様子、困難な動作など

☆困っていること、不安なことの確認

☆自己注射治療への支援

☆新しい治療が始まったときの説明



今のリウマチの病状をお伝えし、困っていること、不安なことが解決できるように一緒に考えていきます。
患者さんが、安全に治療が継続でき、リウマチとうまくつきあって生活でき、一人でつらさを抱え込まない
ように、支援していきます。診察室では言いづらいことも遠慮なくご相談ください。

体調の変化や、お困りのことがありましたら、遠慮なくお電話ください。

平日8:30~17:00はリウマチ看護外来の看護師が対応させていただきます。

緊急時は土曜・休日・夜間でもお問い合わせください。救急外来の看護師が対応いたします。

外来担当表 2017年4月現在

	月	火	水	木	金	土
リウマチ看護外来	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制	—

月曜～金曜 9:00～16:00

※緊急の場合は、お電話にてご相談ください

ご家族の方から嬉しいお言葉をいただきました。

母がリウマチで炎症が強くなった際、うつ傾向になった事がありました。家族として母の不安や悩みなど話を聴く時間は、実家に帰れるときの月に1回あれば、という状況でした。リウマチ看護外来がこういった患者さんの日々の不安をその都度解消できる場所であり、感染予防の安全管理とともに、精神状態を良好に保つ役割も担われていることに、一個人として本当に必要な部分と感じております。



いつも丁寧に話を聴いてくれるので安心できます。次来的时候も今日はこれを相談してみよう、と思えるんです



今まではシャワー浴だけの習慣だったけど、温まると良いと聞いて、入浴するようにしたら痛みが和らいだ。今では入浴が習慣になった。



周りに理解してもらえない痛みやつらさを聴いてもらえてよかった。

患者さんから嬉しいお言葉をいただきました。